

特定非営利活動法人緑地雑草科学研究所

令和2年度 総会資料

日 時 : 令和2年3月26日(木) 13時30分～14時30分

会 場 : 特定非営利活動法人緑地雑草科学研究所 事務所

〒916-0076 福井県鯖江市石生谷町11-23

TEL : 0778-62-2543 FAX : 0778-42-5125

議 事

第1号議案 令和元年度事業報告

第2号議案 令和元年度決算報告

第3号議案 令和元年度事業監査報告

第4号議案 令和2年度活動方針及び事業計画

第5号議案 令和2年度度予算案

第6号議案 役員を選任

閉 会

令和2年度 総会開催について

今回の総会につきましては、昨今の新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を踏まえ、皆様が集合しない形で実施いたします。つきましては、本総会資料についてご確認いただき、別紙書面表決書ご記入の上3月25日(水)までにご提出いただきたく存じます。

なお、状況の終息がみられました際には、会員の皆様との交流・ご意見交換となる場を改めて設けたいと考えております。その際、例年総会の後に開催しておりました公開講演会についても、あわせて実施するよう計画しております。

1. 令和元年度事業報告

(1) 会員数

令和元年度末現在	平成 30 年度末	比較増減
(個人会員) 132 名	(個人会員) 123 名	9 名増
(賛助会員) 47 件 144 口	(賛助会員) 43 件 139 口	4 件増 5 口増
179	166	13 増

ウェブサイトや展示会等での広報・勧誘を通じ、会員数増.

(2) 事業活動

1. 講演会の開催

- ・砂漠化対処のための土地・植生の診断・治療・予防—モンゴル・中国を事例に—
講師：大黒俊哉氏（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）
3月29日 オルバースビルディング名古屋にて開催

2. 刊行物の発行

- ・定期刊行物「草と緑第11巻」の刊行準備（2020年3月刊行）
新たに、会員団体の紹介記事シリーズを開始
- ・草と緑第10巻の記事をJ-STAGE（総合学術電子サイト）へ掲載
- ・会員アンケートにより草と緑のこれまでの記事及び今後の改善・充実に関する意見聴取
- ・「葛とクズ」の販売促進

3. 市民集団「雑草ウォッチャー」プロジェクト

- ・各地のウォッチャー：206名（2019年12月現在）.
- ・「春と雑草」関係のデータ収集完了。4年間で蓄積した情報のデータベース化検討中.

4. 専門実働部隊「雑草インストラクター」プロジェクト

- ・「雑草インストラクター」の養成講習
8月28日～8月30日、10月2～4日の6日間の日程で実施。受講修了者7名。
プログラム：前期：「雑草生物学」「雑草防除学」「雑草管理学」の科学的基盤の習得。
後期：個別課題の問題解決のプロセスである3DA（データ集積・データ分析・データ適用）技術の習得。
- ・雑草インストラクター集合研修
テーマ「農地における雑草管理と獣害の関係を考える会」 6月12日 参加者3名
草刈り機メーカー見学，農家ヒヤリング，現場視察
テーマ「長大畦畔のIWMについて考える」 7月23日 参加者10名
植生調査，草刈り作業の体験

5. ゴルフ場植生管理実態に関するアンケート

・アンケート

北海道：4月実施（協力：北海道グリーン研究会）、東北：7月実施（直接送付）

以上を以って2015年からのアンケート（関東・中部・関西・九州・東北・北海道）終了

・取りまとめ結果の概要を芝草研究開発機構セミナー（北海道）で発表.

6. 受託・依頼講演等

・第1回草刈り除草ワールドでの講演

草を知って管理ツールを上手に活かす：雑草科学の世界・・・伊藤操子

電力インフラの雑草管理で知っておきたいこと・・・倉澤宗士，橋田慎之介

交通インフラ（鉄道・道路）の雑草管理で知っておきたいこと・・・池村淳，佐治健介

草刈り・除草をめぐるグローバル事情：遅れている日本の社会整備・・・伊藤幹二

・研修「草と共に生きる」 全6回の計画中1回が完了（株式会社オーレック）

7. 広報活動

・ホームページの運営，拡充.

・第1回草刈り・除草ワールド出展

・講演・講義，業務活動の場での広報

8. その他

・“草刈り除草ワールド”開催協力（情報発信，出展企業の募集，セミナー構成）

・JR西日本（株）のQ.B.S（技術提案）応募

会議

・総会：3月29日　オルバースビルディング名古屋

・理事会：1月31日，神戸市　3月29日，名古屋市

・その他：草と緑編集委員会

新規の取り組みとして11/20～23開催の第1回草刈り除草ワールドにて開催協力，講演，展示を行い，雑草科学についての情報発信を行いました。

なお，当初計画しておりました「雑草・人・環境シリーズ」について，ワークショップの形態を採り参加者に実際の問題解決までのステップの習得を図っておりましたが，準備が整わず開催見送りとなりました。

第2号議案 令和元年度決算報告

(1) 収支決算

(平成31年1月1日～令和1年12月31日)

収入項目	令和元年度 決算額(A)	令和元年度 予算額(B)	A-B	備考
会費収入	1,761,000	1,830,000	-69,000	
個人会員	321,000	390,000	-69,000	132名(入金107名)
賛助会員	1,440,000	1,440,000	0	144口
事業収入	1,036,400	1,570,000	-533,600	
受託研究費	356,400	800,000	-443,600	草刈り・除草ワールド 出展協力費
参加費		70,000	-70,000	雑草・人・環境シリーズ 未実施
インストラクター受講料	680,000	700,000	-20,000	受講者8名 (応用講座追加1名)
雑収入	248,013	400,000	-151,987	
広告費	0	0	0	広告掲載となる刊行物なし
刊行物販売				
・草と緑特集号	125,000	200,000	-75,000	葛とクズ 57冊販売 未刊行
・ゴルフ場の植生管理実態		150,000		
・その他(刊行物販売)	87,000	50,000	37,000	バックナンバー販売
その他	36,013	0	36,013	
前期繰越金	490,581	490,581	0	
当期収入合計	3,535,994	4,290,581	-754,587	

支出項目	令和元年度 決算額(A)	令和元年度 予算額(B)	A-B	備考
研究所活動費	1,859,056	3,290,000	-1,430,944	
開催費	495,583	600,000	-104,417	草刈り・除草ワールド 展示・講演 講演会 雑草・人・環境シリーズ準備
刊行費	395,080	1,100,000	-704,920	草と緑11巻刊行準備 既刊刊行物増刷
広報活動費	30,376	70,000	-39,624	ウェブサイト運用
研究・調査費	91,568	720,000	-628,432	
研修・資格認定費	811,777	750,000	61,777	養成講座実施 他
雑草ウォッチャー費	34,672	50,000	-15,328	
備品費		0	0	
事務局経費	310,960	500,000	-189,040	
消耗品費	26,226	20,000	6,226	
通信・運搬費	86,850	100,000	-13,150	
会議費	147,772	200,000	-52,228	会議に係る会場費・交通費
人件費	44,700	150,000	-105,300	事務作業費
雑費	5,412	30,000	-24,588	
次期繰越金	1,365,978	500,581	865,397	
当期支出合計	3,535,994	4,290,581	-754,587	

- ・受託研究費 オーレック社からの受託に関する収支は令和2年度収支に計上となります
草刈り除草ワールドの出展協力費をこの項目に計上しています
- ・刊行費 草と緑11巻刊行準備費用は令和元年度、2年度収支に分割しとなりますので、
令和元年度予算額に対し決算額は低くなっています。

(2) 貸借対照表

貸借対照表

資産の部		負債の部	
普通預金(郵貯銀行)	364,761	未払金	20,000
普通預金(北陸銀行)	971,217	預り金	0
現金	0		
未収金	50,000	繰越金	1,365,978
合計	1,385,978		1,385,978

- ・未収金 令和元年度賛助会費 5口 (50,000円)
- ・未払金 草刈り・除草ワールド講演料 1件 (20,000円)

草刈り除草ワールド出展協力による収入増、雑草・人・環境シリーズの開催見送りによる支出減、草と緑に関する費用の分割により、令和元年度決算における繰越金が前年より875千円増となりました。

第3号議案 令和元年度事業監査報告

令和2年3月9日

監事 八木 元



私は、特定非営利活動法人緑地雑草科学研究所 定款 15条4に基づき、令和元年度の監査を行い、下記のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿、及び関係書類の閲覧などの監査手続きを用いて、会計執行の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会その他の会議に出席するほか、理事からその職務の執行状況を聴取し、関係書類の閲覧などの手続きを用いて、業務の妥当性を検討した。
- (3) 監査資料
 - ① 令和元年 収支報告書
 - ② 令和元年 貸借対照表
 - ③ 出納簿

2. 監査の結果

- (1) 事業報告等は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 収支決算書、貸借対照表は法人の収支状況及び財産状態を正しく示していると認めます。

以上

第4号議案 令和2年度活動方針及び事業計画

1. 定期刊行物「草と緑」の発行及び出版物の刊行

- ・「草と緑第11巻」の刊行
- ・草と緑11巻の記事をJ-Stageへ掲載.
- ・「草と緑第12巻」, 「ニュースレター」を刊行.
- ・草と緑特集号「葛からクズへ」の販売を継続.

2. 雑草ウォッチャー・プロジェクト運営 (継続)

雑草ウォッチャー活動は, 基本的には, 生活圏での「雑草の生物的状态」を調べ, 新しい情報 (unknown inf.) として発信すること. 日本の雑草が関わる多様な課題を収集するソーシャルネットワーク作りを続ける.

3. 雑草インストラクター養成事業 (第5期)

緑地雑草管理の諸場面において指導的役割を担う人材育成を目的に, 会員を対象として秋季に計6日間養成講習を実施する. 内容は雑草生物学, 雑草防除学, 雑草管理学の基礎講座と最良雑草管理慣行 (best management practices) の設計・設計監理の応用講座等を予定している.

4. 受託・その他

- ・研修「草と共に生きる」(2019年からの継続) 株式会社オーレック
- ・新規除草剤開発PJに対するコンサルティング 三和油化工業株式会社
- ・“草刈り除草ワールド2020”特別協力 一般社団法人日本能率協会
出展募集, 展示・セミナー等の企画支援

5. 講演会の開催

- ・除草剤の安全性に関わるテーマでの講演会 (講師: 與語靖洋氏)
開催時期未定

第5号議案 令和2年度予算案

(令和2年1月1日～12月31日)

収入項目	令和2年度 予算額(A)	令和元年度 決算額(B)	A-B	備考
会費収入	1,985,000	1,761,000	224,000	
個人会員	435,000	321,000	114,000	145名
賛助会員	1,550,000	1,440,000	110,000	155口
事業収入	2,300,000	1,036,400	1,263,600	
受託費				
・受託研究費	1,100,000		1,100,000	2件
・出展協力費	400,000	356,400	43,600	1回
インストラクター受講料	800,000	680,000	120,000	8万×10名
雑収入	360,000	248,013	111,987	
刊行物販売			0	
・草と緑第12巻	30,000			有償販売分
・草と緑特集号	100,000	125,000	-25,000	葛とクス 継続販売
・ゴルフ場の植生管理実態	150,000		150,000	
・その他(既刊刊行物)	80,000	87,000	-7,000	
その他	0	36,013	-36,013	
前期繰越金	1,365,978	490,581	875,397	
当期収入合計	6,010,978	3,535,994	2,474,984	

支出項目	令和2年度 予算額(A)	令和元年度 決算額(B)	A-B	備考
研究所活動費	4,210,000	1,859,056	2,350,944	
開催費	650,000	495,583	154,417	草刈り除草ワールド(2回) 緑地雑草講演会1回
刊行費	1,600,000	395,080	1,204,920	草と緑11巻 草と緑12巻 ニュースレター ゴルフ場の植生管理実態
広報活動費	70,000	30,376	39,624	ウェブサイト運用
研究・調査費	990,000	91,568	898,432	2件
研修・資格認定費	850,000	811,777	38,223	養成講座 他
雑草ウォッチャー費	50,000	34,672	15,328	
備品費	0	0	0	
事務局経費	460,000	310,960	149,040	
消耗品費	30,000	26,226	3,774	
通信・運搬費	100,000	86,850	13,150	
会議費	200,000	147,772	52,228	
人件費	100,000	44,700	55,300	事務作業費
雑費	30,000	5,412	24,588	
次期繰越金	1,340,978	1,365,978	-25,000	
当期支出合計	6,010,978	3,535,994	2,474,984	

- ・受託費 受託研究費(2件)と出展協力費を分けて計上
- ・開催費 草刈り除草ワールド出展・講演に係る費用(大阪・東京の開催で2回)
緑地雑草講演会 の費用を計上
- ・刊行費 草と緑11巻の令和2年分費用を併せて計上

第6号議案 役員を選任

令和2年度,3年度の新役員について以下のとおり提案いたします.

役員任期 令和2年4月1日～令和4年3月31日

現役員	新役員候補
<p>理事</p> <p>宮崎敏治 (理事長)</p> <p>黒川俊二 (副理事長)</p> <p>伊藤幹二</p> <p>伊藤操子</p> <p>中川 豪</p> <p>長村智司</p> <p>吉岡俊人</p> <p>師井洋明</p> <p>篠原卓朗</p> <p>長沼和夫</p> <p>竹内健司</p> <p>佐治健介</p> <p>監事</p> <p>八木 元</p>	<p>理事</p> <p>宮崎敏治 ※</p> <p>黒川俊二 ※</p> <p>伊藤幹二 ※</p> <p>伊藤操子 ※</p> <p>中川 豪 ※</p> <p>長村智司 ※</p> <p>篠原卓朗 ※</p> <p>長沼和夫 ※</p> <p>竹内健司 ※</p> <p>佐治健介 ※</p> <p>越智和彦 (大同商事株式会社)</p> <p>監事</p> <p>八木 元 ※</p>

※再任

理事定数 6人以上12人以内, 監事定数 1人以上2人以内

以上